ユネスコ群馬 No.90

Unesco Gunma

群馬県ユネスコ連絡協議会／ https://gunma-unesco.com　会長　串田 昭光 ／ 群馬県教育委員会生涯学習課

広げよう　平和の心
―持続可能な社会の実現を目指す民間ユネスコ活動－

2026年度関東ブロック・ユネスコ活動研究会in群馬

民間ユネスコ運動60年 原点回帰
～関ブロ群馬大会IN沼田を通して～

群馬県ユネスコ連絡協議会
会長　串田　昭光

令和８年度群馬県ユネスコ連絡協議会総会が、５月10日、富岡市生涯学習センターにおいて開催され、富岡市長 茂原正秀様をはじめとするご来賓ご臨席のもと、新組織や今年度の活動方針が承認されました。

活動の基軸は、前年度の方針を踏襲するものです。民間ユネスコ運動６０年を迎える県ユ連は、「関ブロ群馬大会IN沼田“チームG”での取組等」を通して民間ユネスコ運動の原点に立ち返ることが、持続可能な県ユ連の発展につながるものと捉えています。

そうした折、現在の世界情勢を踏まえた声明「平和な世界の実現のために、今こそ行動を！ ～日本ユネスコ協会連盟が提唱する三つの行動～」が、日ユ協連会長 佐藤美樹様より発表されました。県ユ連では、それを全会員に配布し、その趣旨を共有することといたしました。

ところで、県ユ連の現状（１１ユ協・会員１６８９名等）は、全国に誇れるものです。主な活動として、日ユ協連グッドプラクティス賞に輝いた国際理解バス、SDGs活動の具現化としてのユネスコスクール研修会、活動の活性化を図る運営研修会、外国人との共生プラットフォームである海外青年交歓会、市民に開かれた「平和の鐘を鳴らそう！」運動、小中学生を核にした世界寺子屋運動などがあります。

こうした取組は、民間ユネスコ運動の原点であり、「１１ユ協のなせる業（わざ）」でもあります。今後も、こうした特色を生かしながら活動のさらなる拡充・発展に向けて、大学生や高校生等ユース世代との交流、更には会員確保のための教育関係機関等との連携を視野に入れながら活動を展開してまいります。

皆様には、伝統ある身近な活動に創造的にご参加いただくとともに、活動テーマ「広げよう　平和の心 ― 持続可能な社会の実現を目指す民間ユネスコ活動 ―」へのご理解、ご支援、ご協力をお願いいたします。

オール群馬で
関ブロ大会を盛り上げよう

関ブロ群馬大会実行委員会
委員長　石田　宇平

今年度の関ブロ・ユネスコ活動研究会では、今まさに国際紛争や経済的混乱・気候温暖化が危惧されるなど、グローバリズムが存在価値を問われ、国際社会・地域社会の連帯の危機が迫る中、私たちは地域で何をなすべきか、何が期待されているのか、これからの民間ユネスコ活動の役割は何かを課題意識とし、協議を進めていきたいと考えます。

特に、自然と人間が共生する森林文化都市沼田市を研究会場とし、道田豊先生による「夢のある魅力的な海を次世代に」の基調講演や、３つの分科会での研究協議を通して、世界平和・国際協力、ＥＳＤ/ＳＤＧｓユネスコスクール活動、世界遺産・自然との共生などをテーマとし、ユネスコ活動の活性化を図るとともに、会員相互の交流とネットワークづくりに努めたいと思います。

そのためには県内１１ユ協が力を合わせ、オール群馬で取り組む必要があり、みなさんのご協力をお願いいたします。

会員相互の
ネットワークづくりを大切に

関ブロ群馬大会実行委員会
事務局長　大島　俊夫

関東最北部の利根沼田は関東地方を潤す利根川水系の水源地帯で、国立公園尾瀬や谷川岳・玉原高原・吹割の滝・河岸段丘など、豊かな自然に恵まれています。道田豊先生の講演を受けて、この自然をいかにして守り、活用し、夢のある魅力的な未来の海につなげていくか皆さんと考えていきたいと思います。

分科会では、関東１都５県の代表がそれぞれのテーマに沿って活動実践を基にした提案発表を行います。参加者との活発な意見交換が期待されます。

また、交流会の会場は、ほぼ200年前に築城された古城を30年前に津川雅彦氏の発案で移築したロックハート城です。スコットランドの歴史ある建物と伝統文化に親しみながら会員相互の交流を深めネットワークを広げましょう。多くの皆様の参加を期待しています。

2026年度　活動方針/活動目標

1 活動テーマ

広げよう 平和の心
― 持続可能な社会の実現を目指す民間ユネスコ活動 ―

2 活動趣旨

世界は第二次世界大戦の反省の上に平和を希求し、ユネスコ憲章を作成した。この前文に「戦争は人の心の中に生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない。・・・よって平和は、失われないためには、人類の知的及び精神的連帯の上に築かれなければならない」とある。

現下の国際状況は国際平和を脅かす深刻な事態に陥っている。こうした背景下、50年ぶりに改訂された「平和、人権、・・・及び持続可能な開発のための教育に関する勧告」（2023）は、①平和に関する新たな理解　②持続可能な開発のための教育の深化　③デジタル時代の教育　④インクルーシブと共生等を特徴としている。

日本ユネスコ国内委員会は、「国際情勢等を踏まえたユネスコ活動等の推進についての提言」（2024）でリーダーシップの発揮、ネットワークの活性化及び広報の強化を発信している。

これらを踏まえた「活動テーマ」の実現には、改めてユネスコの普遍的な使命を再認識して活動することが重要との考えの下、2026年度の活動方針及び活動目標に取り組む。

3 活動方針

⑴教育、科学、文化、情報・コミュニケーションを通じた平和な世界への貢献
・ユネスコ精神を普及し、平和の輪を広める。
・「メディア情報リテラシー」の重要性の認識・発信に努める。
⑵ESD/SDGsの推進
・ＳＤＧｓの目標達成に貢献する持続可能な開発のための教育（ＥＳＤ）を推進する。
・ユネスコスクール啓発・拡充・質的向上に努める。
・人権、環境、防災、多文化共生、インクルーシブ社会等、それぞれ地域の実情を踏まえた課題を「自分ごと」に捉え、グローカル（地球規模で考え、地域で行動する）な視点で探求し、課題解決できる人材の育成に努める。
⑶文化多様性の擁護
・文化遺産・自然遺産・未来遺産等にかかわる情報発信や保護・保全の活動を推進する。
・経済・社会・個人の生活のありようも含め、自立した個人として人間開発を目指し、できることの実践に努める。

4 活動目標

⑴民間ユネスコ活動の役割を「多様な主体間の連携・協働」と捉え、ユネスコ協会のプレゼンス（存在感）の向上、ネットワークの活性化、広報活動の工夫に努める。
⑵組織の活性化や持続可能性を視野に幼稚園、小中学校、高校、大学、各種学校等との連携によるユネスコスクール、ユース会員の啓発に努める。
⑶関ブロ群馬大会の開催にオール群馬で取り組むとともに、各ユ協の特性を生かした諸事業の実施に努める。

2026年度　事業計画

	事　業　名	期　日	会　場	備　考
県ユ連主催事業	定期総会	5月10日（日）	富岡市生涯学習センター	＜富岡ユ協主管＞事業・決算報告、事業計画(案)予算(案)等審議
	運営研修会兼事務局員研修会	中止		
	研修視察	中止		
	海外青年交歓研修会	中止		
	広報誌「ユネスコ群馬」第 90・91 号刊行	発行7月1日　1月31日	2,200 部印刷	＜県ユ連編集委員会担当＞年2回発行（会員全員及び関係者に配布）
同	ユネスコスクール研修会	月　日（　）		＜ユネスコスクール委員会担当＞
	世界遺産研修会	休止	「研修視察」と統合	＜世界遺産委員会担当＞
補助事業	国際理解バス	8月を中心に県内のユ協が実施予定	訪問先は東京又は筑波 JICAや都内大使館等	＊国際理解・国際交流を図るため、各ユ協が児童・生徒対象に実施
	文化活動補助 ―絵画等作品展の補助―	県内8ユ協がユ協毎に実施	各ユ協が会場を設定	＊児童・生徒の絵画等の作品の展示会を単位ユ協が行う
会議	理事会	年間6回（隔月開催）	高崎市中央公民館	4/9㈭ 7/2㈭ 9/3㈭ 11/10㈫ 1/8㈮ 3/2㈫
	役員会議・関ブロ実行小委	同	高崎市中央公民館＊(利根沼田文化会館)	4/7㈫ 6/2㈫ 8/7㈮ 10/2㈮ 12/2㈬ 2/㈫＊10/23㈮ 14:00
	新年懇親会	2月 6日(土)	県庁・ヴォレ・シーニュ	
日ユ協連等	日ユ協連定時総会	6月13日(土)	新宿エルタワー	
	日本ユネスコ運動全国大会	10月　3日(土)	石橋文化ホール	福岡県久留米市
	関ブロ大会	10月24日(土)	利根沼田文化会館	群馬県沼田市
	平和の鐘を鳴らそう!	7月～8月	沼田 7/11、前橋 6/27	民間ユネスコ運動の日（7/19）
	評議員会・※理事会に出席	8/1(土)2/13(土)	※新宿エルタワー	※5/16　6/13　9/12　11/14　1/23　3/13
その他	世界寺子屋運動（日ユ協連と連携・協力）	通年		県内各ユ協が「書きそんじハガキ・キャンペーン 2027」を推進
	災害子ども支援募金（日ユ協連と連携・協力）	通年		県内各ユ協が募金を継続、災害被災者への就学支援

2026年度　各ユ協総会開催期日

桐生ユ協	5月21日（木）	高崎ユ協	5月 9日（土）	安中碓氷ユ協	5月22日（金）
太田ユ協	5月 9日（土）	富岡ユ協	6月12日（金）	藤岡地方ユ協	5月 8日（金）
前橋ユ協	5月23日（土）	沼田ユ協	6月 3日（水）	大泉ユ協	5月10日（日）
伊勢崎ユ協	5月19日（火）	館林ユ協	4月22日（水）		

2026年度　国際理解バス実施

桐太田ユ協	7月31日（金）富岡製糸場	沼田ユ協	8月13日（木）JICA つくば・JAXA つくば
前橋ユ協	休止	館林ユ協	7月23日（木）茨城県つくば市
高崎ユ協	8月20日（木）JICA・アイスランド大使公邸	藤岡地方ユ協	8月19日（水）JICA・マレーシア大使館
富岡ユ協	8月　日（　）イタリア大使館	大泉ユ協	8月 5日（水）

2026年度　各ユ協作品展開催

太田ユ協	11月20日（金）～11月24日（火）	伊勢崎ユ協	8月18日（火）～ 8月21日（金）
前橋ユ協	10月 3日（土）～10月12日（月）	高崎ユ協	10月31日（土）～11月 5日（木）
安中ユ協	11月19日（木）～11月22日（日）	富岡ユ協	2月 5日（金）～ 2月 7日（日）
大泉ユ協	1月　日（　）～ 1月　日（　）	桐生ユ協	5月 9日（土）・5月10日（日）

２０２６年度群馬県ユネスコ連絡協議会予算

１　収入

項　　目	2025年度 予算（円）	2026年度予算（円）	摘　　要
繰　越　金	33,255	32,803	前年度繰越金
会　　費	440,000	440,000	会費　（40,000 円 ×11 ユ協）
事 業 収 入	370,000	360,000	事業費　220,000 円（20,000 円 ×11 ユ協） 名刺交換代 140,000 円（2,000 円 ×70 人）
補　助　金	70,000	70,000	群馬県教育委員会補助金
雑　収　入	143	461	普通預金利子
合　　計	913,398	903,264	

２　支出

項　　目		2025年度 予算（円）	2026年度予算（円）	摘　　要
会　議　費		17,000	17,000	理事会等会議費
旅　　費		50,000	50,000	各種旅費
通　信　費		10,000	10,000	切手等通信費
印　刷　費		300,000	300,000	＜内訳＞各種印刷経費　50,000 円 広報「ユネスコ群馬」年２回発行 250,000 円
消 耗 品 費		25,000	25,000	事務用品等消耗品費
事　業　費		368,000	266,000	
事業費内訳	単ユ協助成	110,000	110,000	10,000 円 ×11 ユ協
	県ユ連総会	30,000	30,000	富岡ユ協
	運営研修	50,000	0	中止
	海外青年交歓研修	0	0	中止
	研修視察	50,000	0	中止
	世界遺産委員会	0	0	中止
	ユネスコスクール委員会	60,000	50,000	ユネスコスクール委員会
	国際理解バス	14,000	14,000	2,000 円 ×7ユ協（館林、大泉、藤岡地方、沼田、太田、富岡、高崎）
	HP維持管理費	30,000	30,000	HP作成委員会
	文化活動補助費	24,000	32,000	4,000 円 ×8 ユ協（伊勢崎、前橋、太田、高崎、安中碓氷、富岡、大泉、桐生）
構成員負担金		6,600	6,600	県教育振興会会費 3,000 円、日ユ協会費 3,600 円
積　立　金		100,000	200,000	＜内訳＞関ブロ積立金　150,000 円 60 周年事業積立金　50,000 円
慶　弔　費		20,000	20,000	
予　備　費		16,798	8,664	
合　　計		913,398	903,264	

県ユ連定期総会を開催して

富岡ユネスコ協会　会長　齋藤　勝也

2026年5月10日（日）県ユ連定期総会が富岡市生涯学習センターに於いて約60名の参加で開催されました。先立って行われた富岡ユネスコ少年少女合唱団の歌声で心豊かな中、総会はスタートしました。

総会ではまず串田会長職務代理者からユネスコの目指すもの・意義等を交えた挨拶があり、次いで開催地富岡ユ協会長の歓迎の挨拶、来賓の長谷県生涯学習課長、茂原富岡市長、矢野市議会議長、白石市教育長から心のこもったご祝辞をいただきました。

議事では昨年度の事業報告・決算報告・監査報告・役員改選・今年度の活動方針・事業計画・予算の承認を得ました。

また、旧役員退任の挨拶があり当日は欠席されましたが岸前会長を始め旧役員の皆様には長い間のご功績に深い感謝と敬意を表します。そして串田新会長と新役員体制のもと関ブロ大会をオール群馬で取り組んでいこうという意識が高まる中、大切な1年のスタートを切る事が出来ました。

開会行事

オープニング－富岡ユネスコ少年少女合唱団

2026年10月24日in沼田

チームG（11ユ協）の４部会がオール群馬で力を発揮

「２０２６年度関東ブロック・ユネスコ活動研究会in群馬」（申込締切：7月31日）

総務部より

総務部長　寺西　弘之（大泉）

大会会場は利根沼田文化会館、交流会場はスコットランドの古城・ロックハート城です。交通の便が悪いため、駅～研究会会場～交流会場～駅を結ぶ無料送迎バスを運行しますが、駐車場も確保しておりますので、マイカーでのご参加をお勧めします。

今年は昼食をはさんでの開催となります。周辺に飲食店が少ないため、希望者にはお弁当（登利平の予定）と館内で飲食できる部屋を用意します。

申込用紙には昼食注文の記入をお忘れなく。また、交通手段欄はバスの行先ごとに記号が分かれていますので、よくご確認のうえご記入ください。申込締切は７月31日です。

受付係は前日にリハーサルを済ませ、皆さまのご来場を笑顔でお待ちしております。

利根沼田文化会館

ロックハート城

交流会場

式典部より

式典部長　依田　治雄（藤岡）

北には谷川岳や尾瀬、そして日本有数の河岸段丘の上に営まれた自然豊かな沼田市での開催です。さらに、周囲には温泉もありますので、時間に余裕のある方は、近隣の散策もあわせてお楽しみください。

沼田ユネスコ少年少女合唱団のさわやかな歌声で開幕します。やさしい気持ちで研究大会に入っていただけたら、と思います。

基調講演は、ユネスコ政府間海洋学委員会議長で東大特任教授の道田豊先生にお願いしました。地球規模の環境について、有意義なお話しを伺えると期待しております

交流会では、プロジェクト未来遺産に登録された「沼田人形芝居あけぼの座」の公演があります。郷土愛に満ち、伝統を継承してきた貴重な芸能です。

会場はヨーロッパの城を移築したロックハート城です。これも楽しみですよ。

分科会部より

分科会部長　須藤　英雄（前橋）

第１分科会では、「平和活動・世界寺子屋運動と国際協力」をテーマに、①埼玉県・秩父ユネスコ協会と、②茨城県・ひたちなかユネスコ協会が発表します。

第２分科会では、「ESD/SDGｓ・ユネスコスクール活動」をテーマに、①東京都・文京ダイバーシティ・ユネスコ協会と、②千葉県・八千代ユネスコ協会が発表します。

第３分科会では、「世界遺産・未来遺産・自然と共生」をテーマに、①栃木県・佐野ユネスコ協会と、②群馬県・沼田ユネスコ協会が発表します。地域ユネスコ活動の実践と成果、課題の発表を聴いて、これからの活動、将来に向けた考察をします。

案内リーフレットを参考に、興味ある分科会に参加して地域ユネスコ活動を研究しましょう。

編集部より

編集部長　中村　利光（太田）

編集部の主な作業は、開催案内リーフレット、研究会実施要項、実施報告書の作成です。研究会の魅力を関ブロ内のユネスコ協会にいち早く情報提供し多くの会員が参加できるよう、リーフレット作成は昨年11月から始め５月に発送しました。また、研究会で配布する実施要項は当日の運営を円滑に行えるよう、多くの情報を分かりやすく編集するため３月から作業を進めています。さらに、研究会終了後もその内容を記録として活用できるよう、実施報告書を作成し翌年２月に参加者の手元に届くよう計画しています。編集部の活動は研究会を挟んで16ヵ月に及ぶため、編集部員が連携し協力して作業に当たっています。

◀ご案内リーフレット

＊詳しくは　https://gunma-unesco.com/kanburo2026.html　または、右のＱＲコードから

お問合せ：沼田市教育委員会生涯学習課ユネスコ担当　TEL 0278-23-2111

２０２６年度　本部役員・事務局員

会　長	串田　昭光	高　崎
副会長	中村　利光	太　田
同	石田　宇平	沼　田
同	依田　治雄	藤岡地方
事務局長	松本千恵子	高　崎
事務局次長･書記	峯岸　弘和	同
書　記	清水　哲夫	同
会　計	田中けい子	同
会　計	五十嵐潔幸	同

あとがき

2026年度総会では大きな役員改選が行われました。岸前会長の藤岡市教育長就任に伴う辞任を受け、12月１日から会長職務代理を務めていた高崎ユネスコ協会の串田昭光氏が会長に選出され、事務局も高崎ユ協へ引き継がれました。

12年ぶりの群馬県開催となった「2026年度関東ブロックユネスコ活動研究会in群馬」が成功裏に終わるよう沼田ユ協を中心とした「チームG」は「オール群馬」で皆様をお迎えします。

10月24日、朝は利根沼田文化会館で、夜はロックハート城でお会いしましょう。　（事務局長　松本千恵子）

群馬県ユネスコ連絡協議会　加盟団体（設立順）

▶桐生ユネスコ協会　▶伊勢崎ユネスコ協会　▶沼田ユネスコ協会　▶藤岡地方ユネスコ協会
▶太田ユネスコ協会　▶高崎ユネスコ協会　▶館林ユネスコ協会　▶大泉ユネスコ協会
▶前橋ユネスコ協会　▶富岡ユネスコ協会　▶安中碓氷ユネスコ協会

編集・発行

群馬県ユネスコ連絡協議会
発行責任者　串田　昭光
群馬県前橋市大手町１－１－１
群馬県教育委員会生涯学習課内
TEL: 027-226-4668